

銀杏《愛校 自主自律》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～

宮内中学校 学校だより

心身ともに大きな成長を遂げた2学期を締めくくる！

8月17日(水)にスタートした長い2学期もあっという間に過ぎ去り、今日23日(金)に終業式を無事に迎えることができました。

この2学期の宮中を振り返ると、「成長著しい反面、コロナに翻弄された」2学期でもありました。成長についてはいうまでもなく、「理想を形にする」ために、宮中生一人一人が大切にすべきことを明確にしながら、学習・生活・部活全てにおいて全力を尽くし、心身ともにたくましく、そして凛々しく、そして大人の落ち着きを一段と醸し出すようになりました。仲間同士、お互いにどんな場面でも声を掛け合い、手を差し伸べあい、自分のやるべきことを貫いたことの成果でもあります。

また、コロナの影響として、あんなに素晴らしい体育祭を創り上げたにもかかわらず、宮中祭のメインイベントを中止せざるを得なくなりました。宮中生が積み重ねてきた想いや努力を花開かせるチャンスを奪ってしまったことを本当に申し訳なく、また、とても悔しく思っています。直前まで、穏やかだった学校生活が、あっという間にコロナという見えない敵に襲われ、我々の夢や希望を打ち砕かれてしまう切なさを痛感しました。

しかし、それを乗り越える宮中生の心の強さや仲間を大切に思う優しさを改めて感じることもできました。

何事も、自分の思う通りにはいかない。けれども、そのことに安易に押しつぶされることなく、新たな夢や希望に向かって進みだそうとする宮中生の覇気に、大きなエールを送りたいと思います。「生徒一人一人が主役を果たす、『生徒が育つ学校』の創造」を掲げてきましたが、本当に、目の前の一人一人が、この宮内中を創り上げてくれた素晴らしい2学期でした。



【私の中で今年のベストショット】

置賜地区アンサンブルコンテストで素敵な演奏を披露！！

12月17日(土)、高畠町文化ホール「まほら」を会場に、置賜地区アンサンブルコンテストが開催されました。コンテスト前日、前々日には1,2年生それぞれの学年で、プレ発表と激励の会が行われ、出場の皆さんのモチベーションを盛り上げてくれていました。

当日は、今までにない緊張感に包まれていましたが、プレ発表以上の素敵な演奏を披露してくれました。スポーツの面だけでなく文化の薫り高い宮中生の姿を堪能させてもらいました。

今後のますますの成長を期待しています！

金賞 管打六重奏 「グレイスペル」

市川陽菜さん 滝澤ころろさん 菅野宏紀さん 矢野友佳さん 多勢小夏さん 小笠原陸さん

銀賞 金管六重奏 「ミッドナイト・サマー・ストリート～金管六重奏のための～」

石黒杏さん 小松遼平さん 川井陸生さん 小川琴生さん 仙田彩歌さん 遠藤日菜乃さん

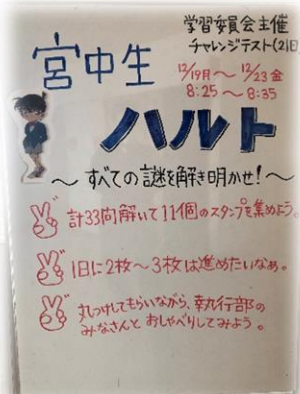
銀賞 打楽器三重奏 「エオリアン・トリオ」

片倉帆乃香さん 落合蓮さん 大河原健さん



生徒会執行部、さっそく起動！ 新たな取り組みを開始！！

過日、シランカ・アーシャ生徒会執行部からバトンを受け継いだ佐々木陽人生徒会執行部が、さっそく宮中生徒会の新たな伝統を創るべく、新企画を始動させました。主催は殿岡櫻弓新学習委員長率いる学習委員会ですが、新執行部が一丸となって、「宮中生ハルト～全ての謎を解き明かせ！～」のスローガンのもと、本校基礎学力向上策「チャレンジテスト」の集大成となる「チャレンジオリンピック」を生徒会主導で行いました。全生徒が基礎的な力をつけて、進級、卒業ができるようにするというねらいの取り組みです。新執行部が智恵を出し合い、独自に問題を作成し、全校生徒に採点、解説をして、さらに力を伸ばす活動として企画してくれました。



令和5年1月の主な予定

- 1日(日):元日
 - ～3日(火):学校閉庁
 - 6日(金):3学期始業式
 - 11日(水):課題テスト
:校内進路指導委員会③
 - 12日(木):ダンスワークショップ(2学年)
:生徒会専門委員会
 - 13日(金):避難訓練
 - 18日(水):新入生説明会
 - 26日(木):須藤克三賞表彰式
 - 31日(火):3年生弁当の日
:九里・東海大山形・明正・慥山・城北・創学館入試
- ★いよいよ入試が始まります…。



本市における部活動の地域移行に向けて…

今、少子化や多様化する社会の変化に伴い、国を挙げて部活動の在り方が議論されるようになりました。そのような中、南陽市においても、その議論を深めていこうと「南陽市部活動の地域移行準備会」の名称で、初めての会議が行われました。この会議は、市教委を中心とした事務局のもとで構成され、今後も、議論を重ねていくということでした。

会議では、まだまだ情報が少なく、さらに情報を集めていく必要性や具体的な進め方をどうすればよいかなどが出されました。

今後、具体的な方向性等が整いましたら、お知らせしたいと考えております。また、生徒や保護者の方々等の声も伺っていくべきとアンケートの実施も検討されているようです。このことも含め、改めて、お知らせやお願いをさせていただきたいと思っております。



【校長の独り言…】

先日、三年生を対象にした「薬物乱用防止教室」が行われました。その授業が終わり、講師をされた置賜教育事務所青少年指導担当の山口様と南陽警察署生活安全課の遠藤様とお話をさせていただきました。

お二人の開口一番、「メリハリのある話の聞き方ができる三年生ですね。じつと静かに座って話を聞くことは、どこでもある姿ですが、盛り上がるころと心を研ぎ澄ますところを区別していて、本当に素晴らしい生徒さんですね。」とお褒めの言葉を頂戴しました。本当にありがたいお話ですし、外部からこれらのお客様の目に、人としてプラスに評価していただける言動ができる宮中生の姿を誇らしくも思います。

年の瀬を迎え、何かと慌ただしい毎日です。どうしても、自分のことで精一杯になり、周囲が見えにくくなる時期でもあります。そんな中、寒くても雪が降っていても、黙々と登校する宮中生の姿や、道路を横断するとき、止まってくださったドライバーさんに深々と頭を下げる宮中生の姿に元気をもらおうとともに、ちよつと立ち止まって自分の周囲を見渡す心のゆとりが大事ななあと感じるときがあります。

明日からいよいよ冬休みです。頑張ってきたこの一年を振り返り、「二日一度の努力」の成果を、じっくりと自己評価してみませんか。

そして、どうぞご家族で、

よいお年をお迎えください。

